

宇宙ステーション補給機の国際宇宙ステーションへのドッキングについて
(宇宙開発担当大臣談話)

9月11日にH-II Bロケットにより打ち上げられた宇宙ステーション補給機(HTV)が、本日、国際宇宙ステーションにドッキングしたことが確認されました。

高度約400kmの上空で、秒速8kmもの速さで地球を周回している国際宇宙ステーションに無人の輸送機がドッキングするという非常に困難な作業が多く関係者の努力により無事に成し遂げられ、これにより我が国の技術力の高さが示されたことは非常に喜ばしいことです。

また、国際的にも、HTVという国際宇宙ステーションへの補給手段が確保されたことは意義深いものであるとともに、我が国の同計画への貢献という観点からも重要であると考えています。

この成果をいかし、国際宇宙ステーションでの活動をはじめとして、宇宙開発利用がより一層推進されるよう、宇宙開発担当大臣として尽力してまいります。

平成21年9月18日
宇宙開発担当大臣 前原 誠司